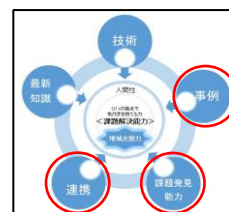


医師コース（定員：20名）



地域包括ケアシステムの構築が進む中で、すべての方が安心安全に暮らすためには、かかりつけ医（在宅診療）、病院、診療所との連携、在宅医療チームと入院医療チームとの連携が必要となります。また、高度急性期・急性期医療から在宅医療・介護までの切れ目のない医療や介護サービスの提供に向け、リハビリテーションの観点を持つことは必要不可欠です。今回の研修では急性期から在宅生活を見据え、リハビリテーション医療として知っておくべき観点や、多職種協働による評価・目標設定の重要性等の理解と促進を図ることを目的とします。

【会場】 滋賀県立リハビリテーションセンター研修室
および zoom ミーティングを利用したハイブリッド研修

| 日 時 | 内 容 | 講 師 |
|--|---|--------------------------------------|
| 令和6年 1月21日（日） 13：30～15：00 （受付 13：00～） | 『急性期から在宅まで暮らしを 支援するためのリハビリテーショ ンと医療・介護連携』 | 公立穴水総合病院 リハビリテーション科 医師 影近 謙治 氏 |

●対 象 者：医師を中心に開催しますが、他の職種の方にもご参加いただけます。

●申込締切り：令和6年1月18日（木）まで 【先着順】

★申込方法：下記 URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力を
お願いします。
申込受付後、後日、Web 会議（Zoom）のミーティング ID・パスワードを、メールで
お知らせします。

URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/1-21>

【QR コード】



※日本医師会生涯教育制度 1 単位申請予定

担当：山原